

国家検定「機械保全技能士」合格を目指せ! 機械保全技能検定受験者のための 夏期集中講座 (機械系保全作業)

参加対象 「機械保全技能検定(機械系)」を受検される方がた
社内インストラクターを目指すみなさま

開催日 <2日間・通学制>

2005年8月25日(木)～26日(金)
※早期対策(傾向把握)のため、8月の開催としております。

会場

社団法人日本プラントメンテナンス協会 5階セミナールーム
(東京都港区芝公園3-1-38 秀和芝公園三丁目ビル5階)

講師

尾形 博照 株式会社 JIPMソリューション
コンサルティング事業本部
TPM総研 TPMインストラクター

ねらい

「機械保全技能検定」は、直前の試験対策では時間的に間に合いません。できるだけ早い時期に、試験対策に取り組まれることが重要です。また合格のためには、出題傾向・出題範囲を把握することが大切です。本コースは「機械保全技能検定」を受検される方を対象に、過去の出題を参考にした出題予想に基づいて、ポイントを効果的に解説します。8月の開講で十分に学習し、目標の資格試験合格に近づくものと思います。

時間	第1日	第2日
9:30 10:00	1. オリエンテーション 1) 機械保全技能士とは ○平成16年度技能検定試験結果(受検者数と合格率) ○平成17年度技能検定試験の受検申請(申込先、申込期間、受検資格) ○平成17年度技能検定試験の実施スケジュール(予定) 2) 実技試験 ○平成17年度実技試験の問題要旨 ○実技試験の実施要綱 2. 潤滑油の粘度と汚染判定 1) 潤滑油の粘度と粘度指数 2) 機器に適した潤滑油の粘度の選定 3) 潤滑油の粘度判定実技演習 4) 潤滑油の汚染の特徴と判定法 5) NAS汚染度等級	6. 転がり軸受とその略画法 1) 構造・特徴 2) 種類・形式・用途 3) 呼び番号の見方・読み方 4) JISによる転がり軸受図 5) パッキン、Oリング、オイルシールの略図例 7. 金属材料の疲労と破壊による異常の発見 1) 金属材料の破壊の種類 2) 金属材料の破断面の特徴 3) 金属材料の疲れ破壊の現象と特徴 4) 疲れとSN曲線 5) 金属材料の破壊写真の見方 8. 油・空圧回路図の見方・読み方と、代表的なトラブル例 1) 主要機器の種類、構造、機能 2) 主要機器と油・空圧用図記号 3) 油・空圧装置における代表的なトラブル例と原因
12:00 13:00	昼食・休憩	昼食・休憩
16:30 17:00	3. 転がり軸受の損傷と判定方法 1) 転がり軸受の損傷の種類と特徴 ・フレーキング、クリープ、圧こん、異常摩耗、かじり、電食、テンパーカラー など 2) 転がり軸受の損傷原因 3) 転がり軸受の損傷と処置対策 4) 転がり軸受損傷写真の見方 4. 歯車の損傷と判定方法 1) 歯車の損傷の種類と特徴 ・ピッチング、スポーリング、スコーリング、ローリング、アブレシブ、スクラッチング など 2) 歯車の損傷原因 3) 歯車の損傷と処置対策 4) 歯車損傷写真の見方 5. 設備診断による異常の発見 1) 振動とは(変位、速度、加速度) 2) 転がり軸受の異常と精密診断事例 ・エンベロープ波形の見方・軸受の損傷と基本周波数 ・損傷軸受の振動計算事例 3) 歯車の異常と精密診断事例 ・減速機における各歯車の歯数と回転数・かみ合い周波数 ・歯車の損傷と基本周波数・損傷歯車の振動計算事例	9. 軸寸法測定による、はめあいの合否判定 1) 測定器具の構造と原理 2) 測定器具の取り扱い方と寸法の見方 3) JISによるはめあいの概要と許容限界寸法 4) 常用する軸の公差域クラスとは 5) 機械工作法と工作機械の種類 6) 指定された公差域クラスによる軸寸法の決め方 10. 表面粗さによる金属加工面の判定 1) JISによる表面粗さの定義と用語 2) 表面粗さと仕上げ記号 3) 比較用表面粗さ標準片の見方 4) 金属片の表面粗さ判定実技演習 5) 波形グラフの見方 11. 鋼の機械試験法による機械的性質の判断 1) 主要な機械試験法の種類と原理 ・JISによる引張、火花各試験法の概要 2) JISによる鋼の火花試験 3) 炭素含有量による火花の種類と特徴 4) 合金元素の火花の特徴 5) 代表的な炭素鋼と合金鋼の火花スケッチ例 質疑応答

※当日は電卓をお持ちください。

※プログラムは変更になることがあります。

下記のホームページアドレスからセミナーの開催日程がご覧いただけます。
URL : <http://www.jipm.or.jp/offer/index.html>

お申込み先
※参加申込み方法は裏面をご覧ください

社団法人 日本プラントメンテナンス協会
普及推進本部
TEL.03-3433-0351 FAX.03-3433-8665

参加料

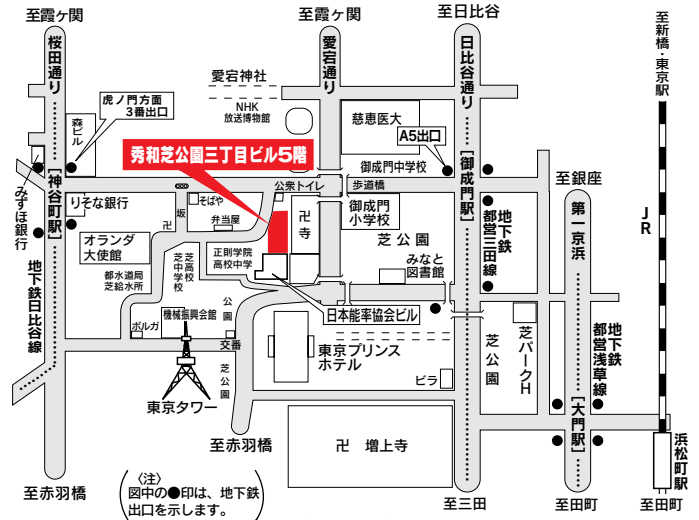
(社)日本プラントメンテナンス協会 正会員 (事業場単位)	42,000円/1名(税込) (本体価格40,000円+消費税2,000円)
上記会員外	47,250円/1名(税込) (本体価格45,000円+消費税2,250円)

※参加料には、テキスト(資料)代、昼食代が含まれております。

申込み、問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-38
秀和芝公園三丁目ビル5階
社団法人 日本プラントメンテナンス協会 普及推進本部
電話 03-3433-0351

会場案内 (社)日本プラントメンテナンス協会 5階セミナールーム
東京都港区芝公園3-1-38 秀和芝公園三丁目ビル5階



★交通のご案内

交通機関	下車 駅	秀和芝公園三丁目ビル
地 下 鉄	日比谷線	神谷町駅下車 徒歩 8分
	都営三田線	御成門駅下車 徒歩 6分
	都営浅草線	大門駅下車 徒歩 15分
J R	J R線	浜松町駅下車 徒歩 18分
タクシー	東京駅より	約25分
	浜松町駅より	約10分

参加お申し込み方法・参加料お支払い方法

- 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。電話のみでのお申し込みは受け付けておりません。
- 開催の約2週間前より、参加派遣窓口ご担当者様宛に参加証・会場案内と請求書を送付いたしますので、請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担ください。

お願い・お断り

- 当日は電卓をご持参ください。
 - 録音・録画に使用する機材の持ち込みをお断りいたします。
 - ご参加予定の方が当日お越しにならない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。
- ※キャンセルはファクシミリでのみ受け付けていたします。

開催当日および前日の参加取消し……………参加料全額
(参加料入金済の場合、返金をいたしません)
開催の2日前~7日前の参加取消し……………参加料の30%
(参加料入金済の場合、70%を返金いたします)
※いずれも土日曜・祝祭日を含みません

ご注意 ~試験の受検申請について~

平成17年度「機械保全技能検定」受検申請は9月26日(月)~10月7日(金)、各都道府県の職業能力開発協会において受け付けております。会社単位または個人でお申し込みください。
(小会では、試験の受検申請手続きは行っておりませんので、ご注意ください。)
参考：中央職業能力開発協会 HP <http://www.javada.or.jp/>

■個人情報の取り扱いについて

上記にご記入いただいた個人情報は、当協会保有データとして管理させていただきます。また、後日に当協会および当協会関連法人によりこれらの商品・サービス・講座等のご案内を送付させていただく場合がございます。収集した個人情報は、当協会プライバシーポリシーに則った安全対策を施し、適切に管理いたします。なお、ご案内の送付中止、および個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当協会ホームページをご参照ください。

●個人情報に関するお問い合わせ先

(社)日本プラントメンテナンス協会 <http://www.jipm.or.jp/privacy.html>

(注) 太線の枠内をご記入ください。

請求書と参加証は派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください。

DR-7836 普及推進本部 夏期集中講座(機械系保全作業) 2005年8月25日(木)~26日(金)

<input type="checkbox"/> JIPM正会員 (事業場単位)		所属支部	会員NO.		参加料 (税込)	●正会員 42,000円 × () 名	合計 円
<input type="checkbox"/> 上記会員外				●上記会員外 47,250円 × () 名			
ふりがな		ふりがな		備考欄			
会社名		事業場名					
会場は お申し込み の窓口と 同じです	所在地	〒					
		TEL () - ()		FAX () - ()			
	ふりがな	派遣窓口 担当者名		所属 役職名			
	氏名			所属 役職名		受検予定の級をご記入ください 機械系 級	
氏名			所属 役職名		機械系 級		
氏名			所属 役職名		機械系 級		
お支払い予定日		月	日	払 (貴社の事情により参加料のお支払いが開催後になる場合はご記入ください。)			
				受付	参加登録	請求登録	発送

参加申込書